

出願・審査の現状

産業構造審議会 第17回知的財産分科会
令和4年3月3日



【特許】直近の出願動向

- ▶ 特許出願（1～11月分）は、2021年は回復の傾向。
- ▶ 特許の出願審査請求の件数（1～11月分）は、2021年に大きな改善。
- ▶ PCT出願（1～11月分）は、2021年も依然として減少。

特許関連件数の推移

【特許出願件数】			【出願審査請求件数】			【PCT出願件数】	
	累計	1-11月		累計	1-11月	累計	1-11月
2018年	313,567	285,126		234,309	214,616	48,630	44,329
2019年	307,969	279,157	-2.1%	235,182	214,385	51,652	46,930
2020年	288,472	261,437	-6.3%	232,215	211,194	49,314	44,578
2021年	—	261,815	0.1%	—	219,761	—	44,016

【意匠・商標】直近の出願動向

- ▶ 意匠出願（1～11月分）は、2021年は増加の傾向。
- ▶ 商標出願（1～11月分）は、2021年に回復の傾向。

意匠登録出願件数の推移

	累計	1-11月
2018年	31,406	28,523
2019年	31,489	28,586
2020年	31,752	28,724
2021年	—	29,357

0.2%

0.5%

2.2%

商標登録出願件数の推移

	累計	1-11月
2018年	184,483	166,087
2019年	190,773	170,156
2020年	181,072	165,343
2021年	—	168,386

2.4%

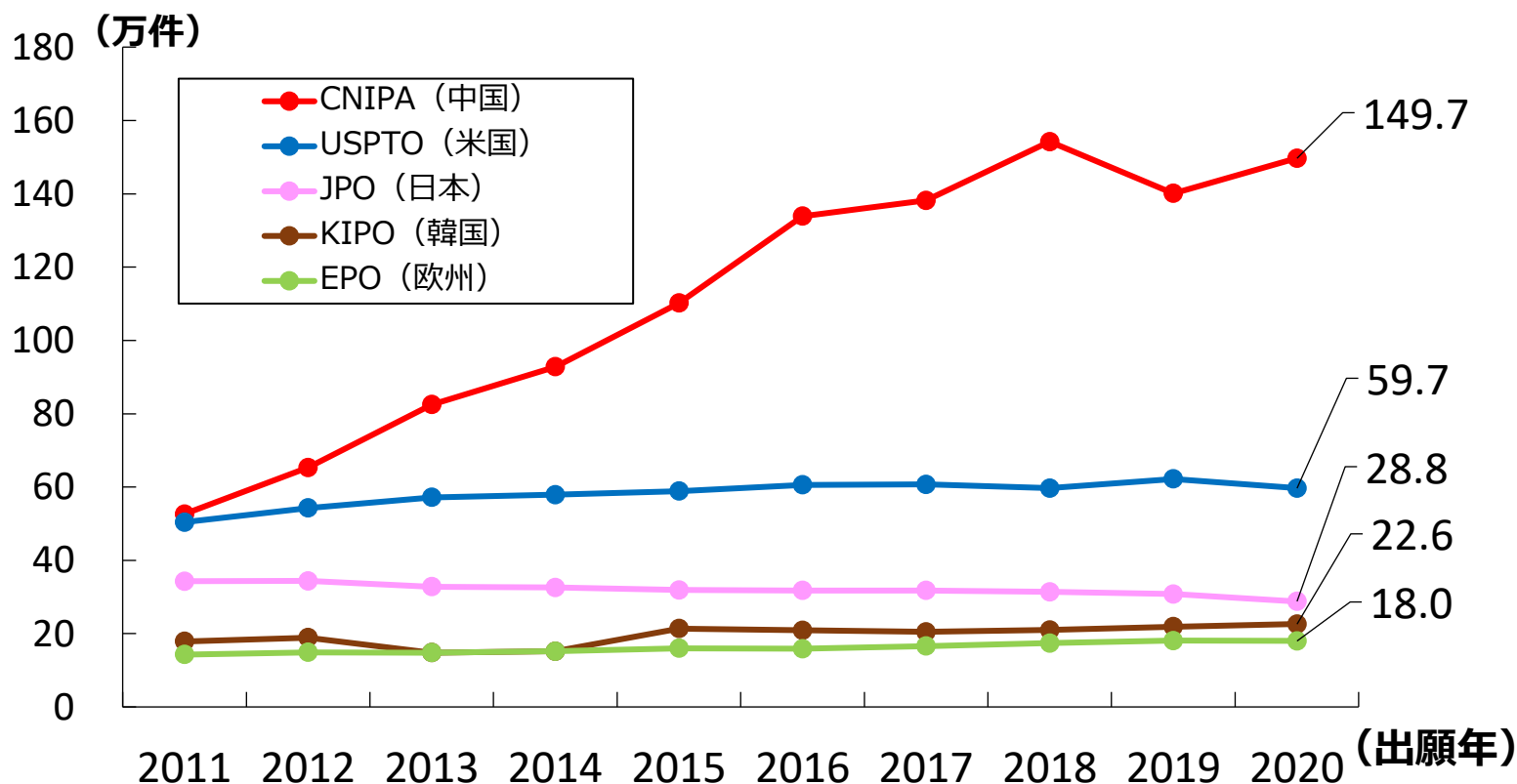
-2.8%

1.8%

【特許】日米欧中韓の出願件数の推移

▶ 中国における特許出願件数が2019年に鈍化したものの、2020年には再度増加。

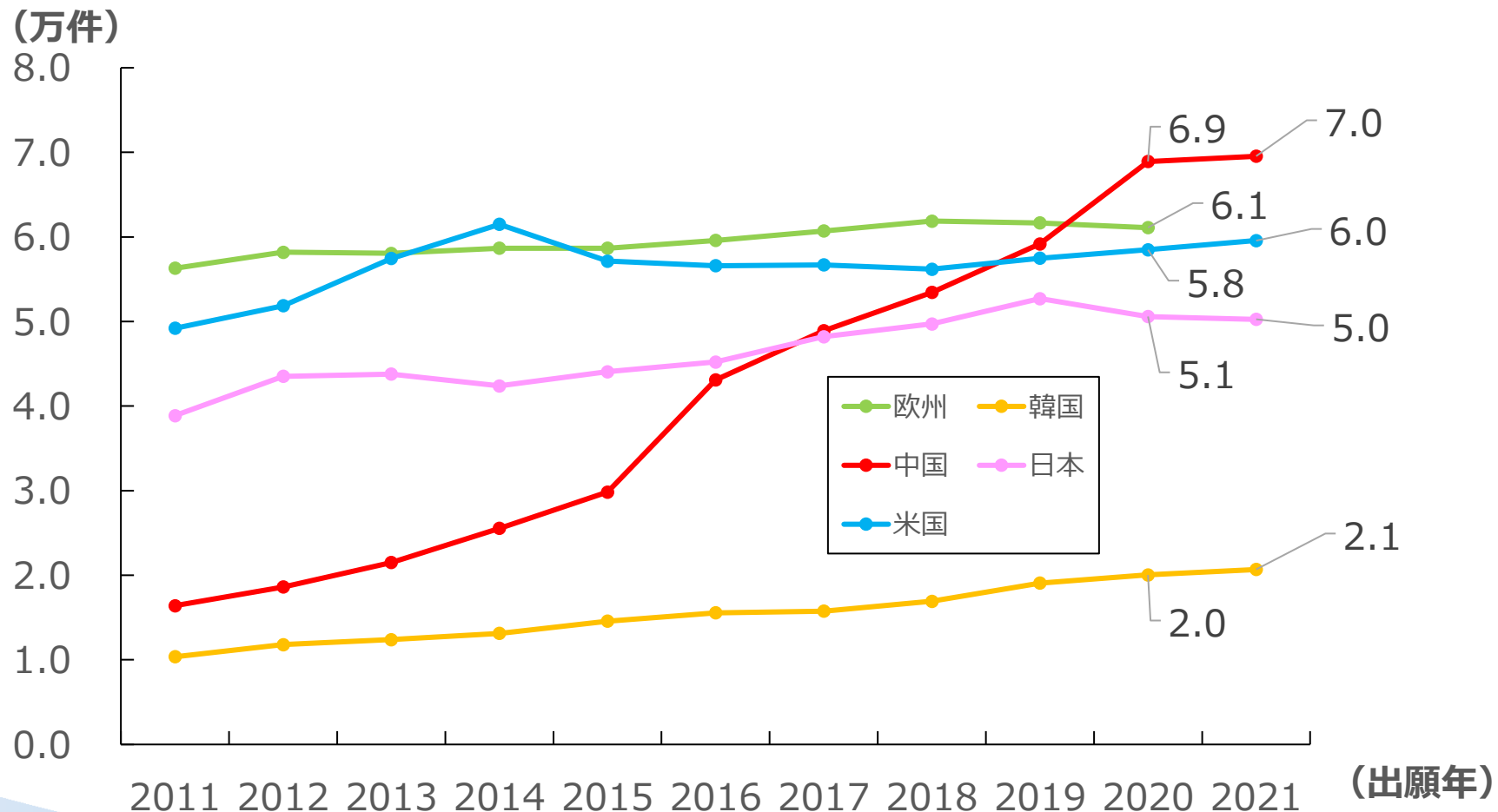
日米欧中韓における特許出願件数の推移



【特許】出願人居住国別のPCT出願件数の推移

▶ 中国におけるPCT出願件数が大きく増加している。

出願人居住国別のPCT出願件数の推移

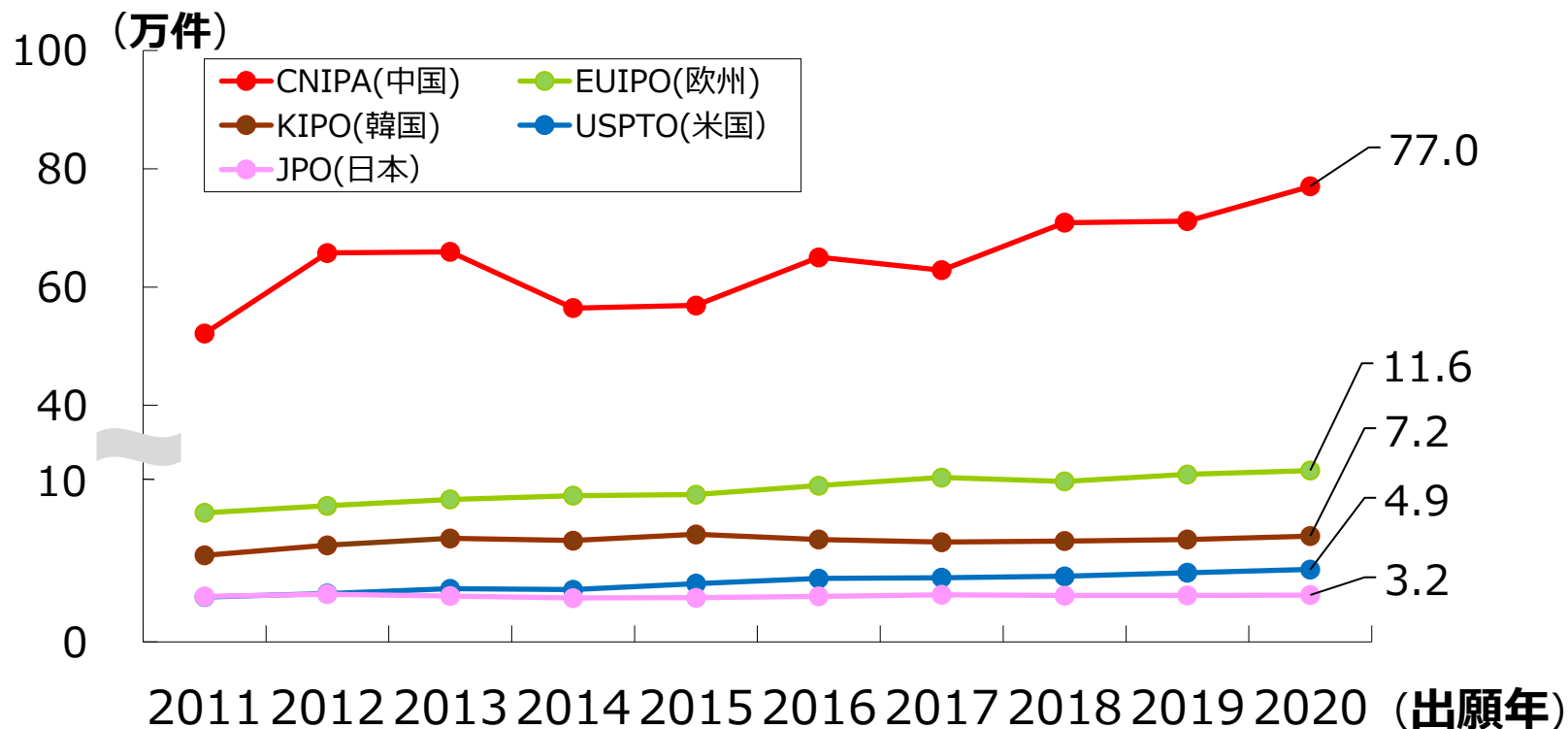


*2021年の件数は暫定値。2021年の欧州の件数は公表されていない。

【意匠】日米欧中韓の出願件数の推移

▶ 日本における意匠の出願件数は、他庁に比べ少ない傾向。

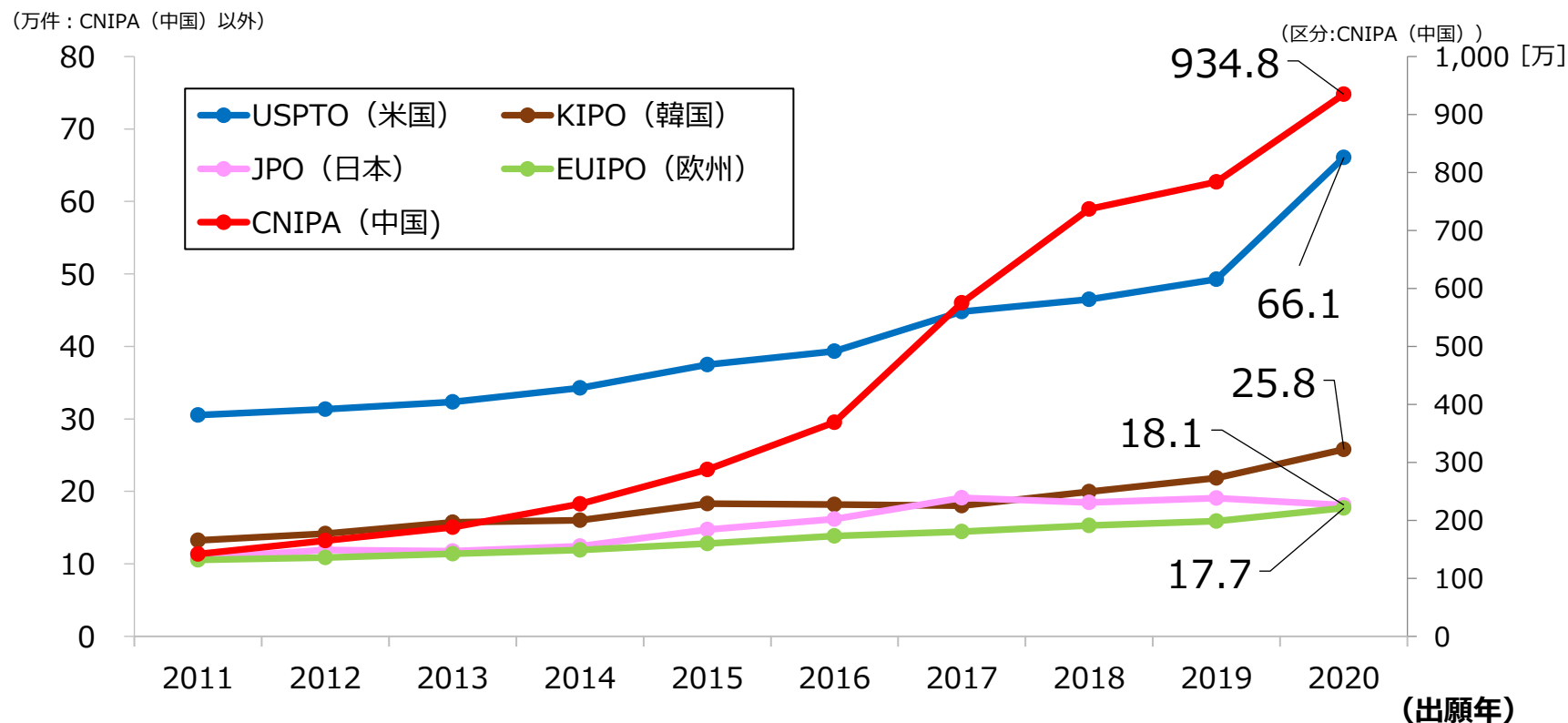
日米欧中韓における意匠登録出願件数の推移



【商標】日米欧中韓の出願件数の推移

▶ 2020年における米国、中国における商標登録出願は、大きく伸びている。

日米欧中韓における商標登録出願件数の推移



【特許】 審査の現状

- ▶ JPOの2023年度目標は、一次審査期間は平均10ヶ月以内、権利化までの期間は平均14ヶ月以内。
- ▶ 併せて審査の質の向上に取り組んでいる。

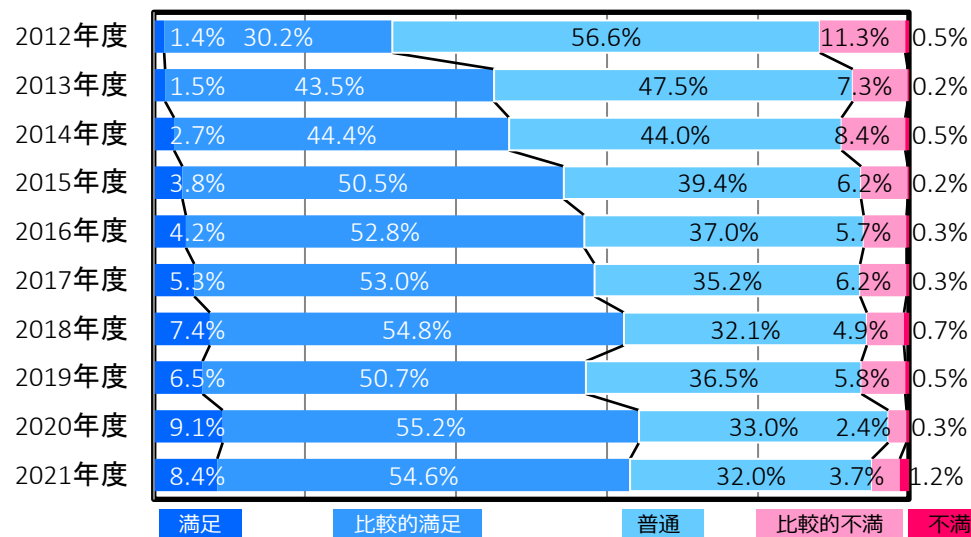
一次審査期間と権利化までの期間

2019年	一次審査期間	権利化までの期間
日本	9.5ヶ月	14.3ヶ月
米国	13.3ヶ月	21.8ヶ月
欧州	5.5ヶ月*	28.1ヶ月
中国	14.9ヶ月	22.2ヶ月
韓国	10.8ヶ月	15.6ヶ月

* 出願日から特許性に関する見解を伴う拡張欧州調査報告の発行までの期間
(出典) 特許行政年次報告書2021年版

特許審査の質についてのユーザー評価

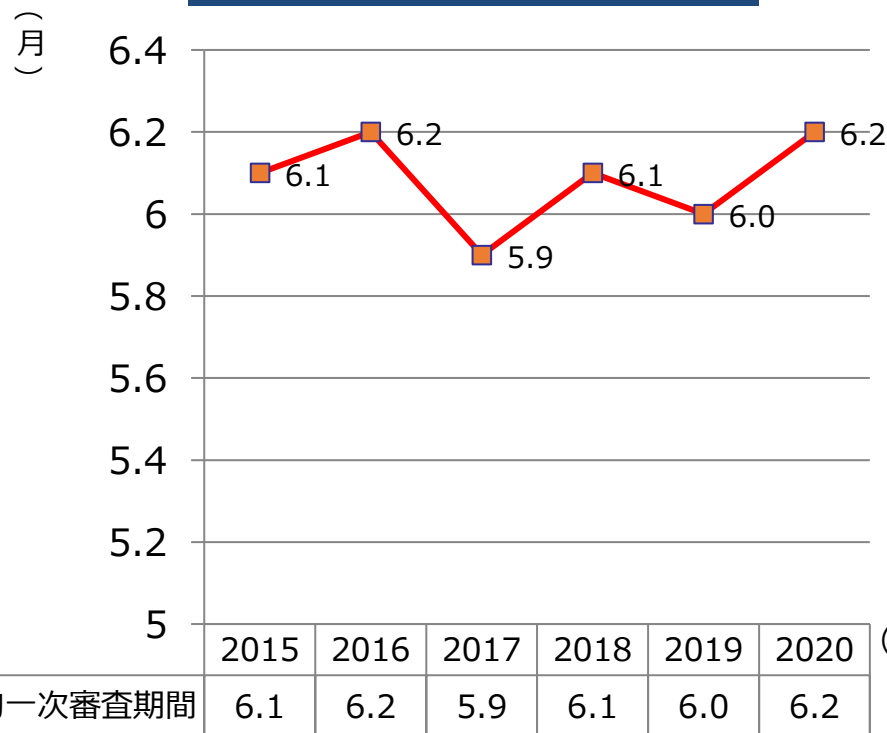
ユーザー評価調査（特許審査全般の質についての評価）



【意匠】 審査の現状

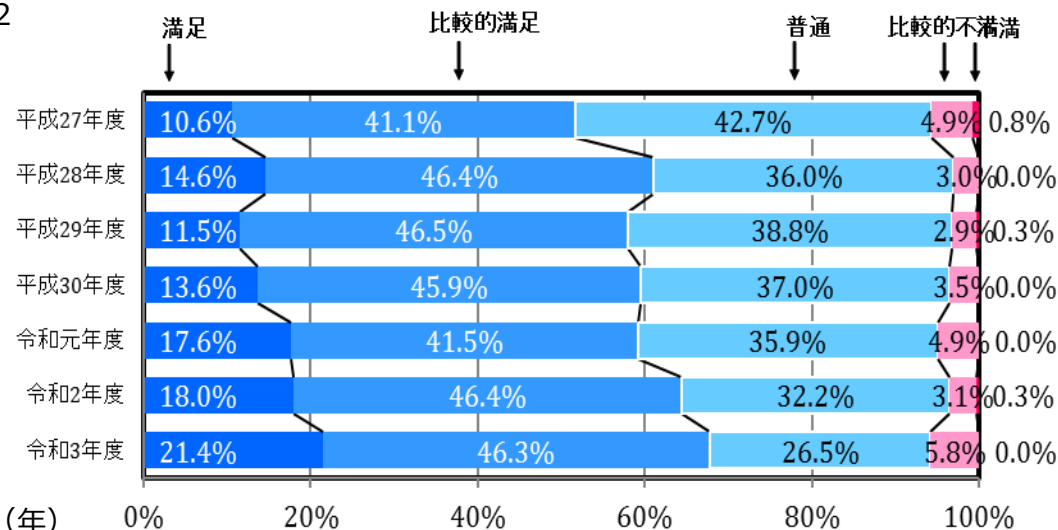
- ▶ バッチでの審査を年間2サイクル行っており、平均一次審査期間は6～7ヶ月で推移。
- ▶ ユーザーによる意匠審査の質に関する評価の調査を2015年度から実施。
- ▶ 意匠審査の質全般について、「満足」と「比較的満足」を合わせた上位評価の割合は、67.7%。

平均一次審査期間



意匠審査全般の質（全体評価）

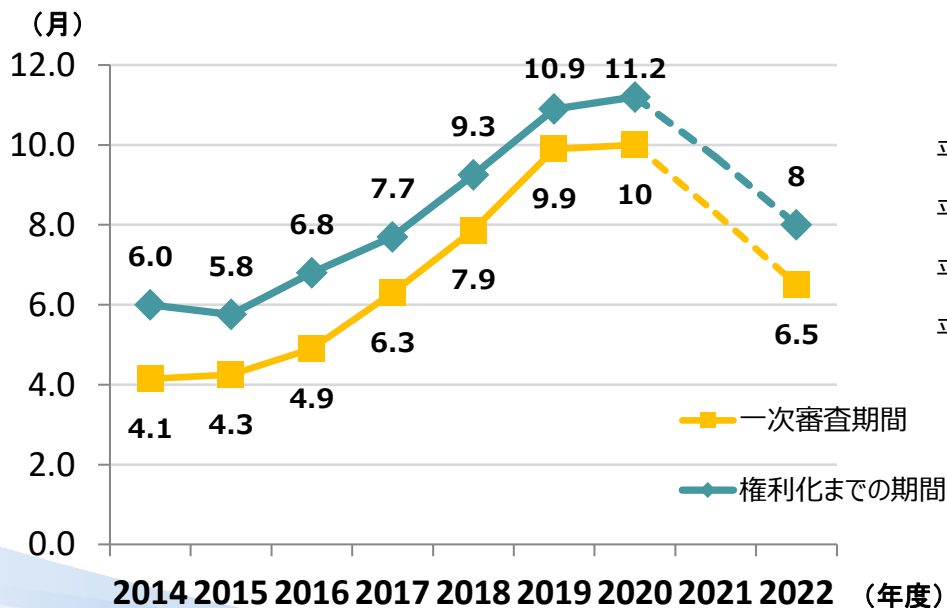
（令和3年度ユーザー評価調査）



【商標】 審査の現状

- ▶ 近年の出願増加の影響により、一次審査までの期間及び権利化までの期間は長期化。
- ▶ 2022年度末に一次審査までの期間を6.5ヶ月、権利化までの期間を8ヶ月とする政府目標の達成に向けて、審査期間は徐々に短縮。
- ▶ 商標審査に関する全体としての質の評価において、「普通」以上の評価の割合は91.7%であり、そのうち、肯定的な評価（「満足」と「比較的満足」の評価）の割合は49.9%であった。

商標審査の
平均一次審査・権利化までの期間の推移



商標審査の質全般の評価

